

「沼川（高橋川）水災害対策プラン（案）」に関する意見募集の結果について

沼川（高橋川）水災害対策プラン（案）に関するパブリックコメントを実施したところ、下記のとおりご意見をいただきました。いただいた意見の概要と市の考え方・対応をお示しします。貴重なご意見をいただきありがとうございました。

1. 実施期間：令和5年10月10日（火）～ 令和5年11月8日（水）
2. 閲覧場所：市ホームページ、市役所（河川課、生活安心課）、市内各市民窓口事務所、市立図書館
3. 提出者数：1名
4. 意見件数：1件

沼川（高橋川）水災害対策プラン（案）パブリックコメント

番号	頁	意見の概要	市の考え方・対応	修正の有無
2	24 他	<p>「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策としては、主に河川（河道）の流下能力の維持向上」とあります。</p> <p>しかしながら、長期対策にも短期対策にのいずれにも、ここ数年2回も「越水した地域の近隣河川」に対する対策が見受けられないように思ます。</p> <p>「沼川新放水路（仮称）の整備」が完了すれば、状況が改善されるものと考えますが、毎年の豪雨発生が予想される近年の状況からして、新放水路整備まで待てません。当該地域の河川の現況は、川底への堆積だけでなく、河川両岸への堆積が進んでいます。</p> <p>また川幅の狭路化が進んでいる箇所もあります。豪雨時に草が繁茂していたりすると、河川の流下能力が更に降下していると思われます。</p> <p>河川の流下能力維持は、河川の草刈りだけでは不足であり、堆積した土砂（特に川岸の護岸工事後に堆積した土砂）の計画的な除去が必要と考えます。</p> <p>沼川新放水路整備後でも同様対応は継続して必要と考えます。</p> <p>短期対策として、「沼川第2放水路」だけでなく、豪雨時の越水可能性が近年増大している流域への対策の追加補充についても検討をお願いします。</p>	<p>流下能力を向上させるための整備と並行して流下能力を維持するための対策も必要であることから、短期対策のメニューに「河川パトによる土砂堆積状況等の把握と適切な維持管理」を盛り込んだところです。河川が有する流下能力が最大限発揮されるよう、流域内のその他の河川においても県と連携し計画的な維持管理に努めてまいります。</p> <p>また、本プランに位置付けられた対策の効果検証等を行う中で、新たな対策の掘り起こしの検討は継続して実施していきます。</p> <p>いただいたご意見については、今後検討していく際の参考にさせていただきます。</p>	無